

美並・ふるさとまつりにおける 人権啓発活動

郡上人権擁護委員協議会



令和6年10月5日(土)、美並町「日本まん真ん中センター」で開催された「美並・ふるさとまつり」の会場において、法務局職員と人権擁護委員が揃いの法被を着て、啓発活動を行いました。



人権擁護委員協議会のブースに設置した「人権の視点から気づくことを探してみよう」のパネルコーナーでは、自分の考えを話したり、友達のことを聞いたりすることもあった姿がありました。パネルを見ながら、人権擁護委員の問いかけにも答えてくれました。

(パネルコーナーでの様子)



「まん真ん中センター」のホールには作品コーナーがあり、三城小学校と吉田小学校の児童が、人権七夕の活動で願いを書いた短冊が展示されていました。また、美並振興事務所から発行されている秋祭りのチラシには、作品展示（幼・小・中…人権）との印刷があり、「人権」の文字あることも啓発につながると感じました。



啓発物品を手渡すときには、人権を意識していただけるような一声をかけました。「ありがとうございます。」「分かりました。」などの返事を頂くと、温かい気持ちになりました。

午前10時からのスタートの時は、人の出が少ないように感じましたが、お昼頃には多くの人で賑わいました。天候にも恵まれ、よい啓発活動となりました。